

さ
か
い

第 5 章

坂井市合併による効果

SAKAI
CITY
10th Aniv.



SPECIAL SHINE SURPRISE

第1節

国県の財政支援措置 (補助金・交付金等)

(1) 補助金・交付金

国県より、市町村合併後の一体的なまちづくりを支援するため、合併後の「市建設計画」に位置づけられた取り組みを先導的・積極的に行っている事業に対し、以下のとおり補助金が交付されました。

国庫合併補助金（市町村合併推進体制整備費補助金）充当事業一覧

交付対象事業名	計（単位：千円）	
	交付対象事業費総額	交付金額
1 統合型GISシステム整備事業（本体）	388,920	360,000
2 道路台帳整備事業（統合型GIS）	29,400	28,000
3 財産管理システム整備事業（GIS）	25,725	23,000
4 証明書自動交付機導入事業	64,027	28,800
5 コミュニティバス運行事業	95,475	50,000
6 防災無線整備事業	242,200	110,200
合 計	845,747	600,000

福井県市町村合併特別交付金充当事業一覧

交付対象事業名	計（単位：千円）	
	交付対象事業費総額	交付金額
1 末政・随応寺線道路改良事業	1,710,665	3,000
2 随応寺・丸岡線道路改良事業	209,131	1,000
3 沖布目・森田線道路改良事業	578,676	43,500
4 坂井市総合振興計画策定事業	13,510	12,500
5 戸籍電算化事業	262,781	260,000
6 家屋評価システム導入事業	10,941	8,600
7 幼稚園完全給食事業	52,091	14,300
8 小中学校教育用パソコンシステム統一事業	142,681	94,600
9 中学校改築事業	8,016,776	39,000

10	小学校耐震補強事業	1,799,957	73,100
11	鳴鹿小学校エコ改修事業	452,216	47,200
12	合併一周年記念事業（坂井市出身指揮者小松長生）	4,210	3,000
13	協働のまちづくり事業	108,623	38,100
14	春江東小学校建設事業	358,186	32,000
15	中学校校舎等耐力度調査事業	19,625	19,600
16	市勢要覧作成事業	3,675	3,600
17	企業誘致パンフレット作成事業	168	100
18	坂井市誕生記念式典事業	7,213	6,800
合 計		13,751,125	700,000

（２）普通交付税の算定の特例

合併が行われた年度およびこれに続く10ヶ年度は、合併関係市町村がそのまま存続したのものとして算定される交付税額の合計額を保障し、その後5ヶ年度については保障額を段階的に縮減していくことによって、合併市町村が合併により交付税上の不利益を被ることのないような特例（合併算定替）が設けられています。

坂井市の普通交付税交付額は、次のとおりです。

	H18	H19	H20	H21	H22
交付額（合併算定替）（百万円）	5,550	5,324	5,357	5,856	6,792
一本算定交付基準額（百万円）	4,025	3,663	3,634	4,129	5,140

	H23	H24	H25	H26	H27
交付額（合併算定替）（百万円）	7,018	7,131	6,886	6,758	6,815
一本算定交付基準額（百万円）	4,915	5,019	4,696	4,915	5,340

※一本算定…合併算定替の特例を適用しないで算定した場合。

（３）合併特例債

合併後の市町村が市町村建設計画に基づいて行う一定の事業に要する経費については、地方財政法の起債対象事業でなくても、合併が行われた年度およびこれに続く15ヶ年度（平成24年に5ヶ年度延長）に限り、合併後の市町村は合併特例債をもってその財源とすることができ、当該特例債の元利償還金の一部について、合併後の市町村へ普通交付税措置を行うものとされています。坂井市での合併特例債の平成26年度までの発行状況は次のとおりです。

	事業数	発行額（百万円）
合併特例債	55	14,037

第2節

経費削減効果

第4章第1節の坂井市行政改革大綱実施計画の中で記載したとおり、第1次行政改革大綱実施計画期間の5年間で約58億7千万円の財政効果がありました。その中には、定員適正化計画による職員数の計画的な削減や指定管理者制度の導入による維持管理経費の削減、起債借入の見直しによる利息軽減など様々な効果が含まれています。また、第2次行政改革大綱実施計画では、保育所等の民営化や第3セクターの統廃合などにより、平成26年度末までの3年間で約12億円の財政効果がありました。

・人的削減効果

定員適正化計画（第1次：H19～H23、第2次：H24～H28）の取り組みにより、下記のとおり削減を行っています。合併前と平成27年度現在を比較すると、普通会計で約27%、企業会計等で約35%の削減を行ったこととなります。各支所業務の統合や効率化はもとより、上下水道事業において平成27年度から行っている包括的民間委託や指定管理者制度など積極的な民間活力の導入により、計画の実現に向けて着実に進めています。

	H17 (旧4町計)	H18	H27
普通会計職員数	958	827	701
公営企業等	161	152	128
合計	1,119	979	829

また、議員定数は、合併前の旧4町計で72人でしたが、合併時には30人になり、平成21年度の制定の「坂井市議会の定数を定める条例」の規定に基づき、平成22年度実施の市議会議員選挙から26人となっています。

その他、各種委員等についても合併時に見直しており、人的削減は合併による大きな効果のひとつと言えます。

・物的削減効果

一般会計における財産で、公用車については合併による余剰の整理等により入替を計画的に行った結果、平成17年度末で148台であったものが、平成26年度末では124台まで削減を行っています。また、電気自動車の導入や軽乗用車の割合を増やすなど、環境への配慮や日常の維持管理費の低減にも取り組んでいます。

土地および建物では、これまで幼保一元化や民営化、施設の機能移転等による見直しや未利用地の売却を行っていますが、小中学校の耐震化に伴う増築分や必要不可欠な新規の用地取得や施設整備等により、大きな削減には至っていないのが現状です。

・資金的削減効果

行政改革による効果額の中では、人件費の削減が一番大きく、平成23年度までの5年間で

約19億9千万円、平成24年度から平成26年度の3年間で約5億5千万円の削減となっています。また、補償金免除繰上償還の制度による起債借入の見直しによって約8億3千万円の利息軽減、指定管理者制度の導入による維持管理費等の軽減が約3億8千万円、電算機器のリースや保守契約、光熱水費の見直しや、公共下水道事業会計の処理ルートの見直しなど、行政改革の推進により多様な削減効果が生み出されています。

その他、企業誘致の推進や市有財産の売却・貸与、市税等の徴収強化などにより23年度までの5年間で約20億円、平成24年度から平成26年度の3年間で約2億9千万円の増収効果を上げています。

第3節

市民融和～発展・飛躍～笑顔 (広報写真で振り返る)



[3月] 坂井市開庁式



[4月] 新一筆啓上賞「愛」の顕賞式



[4月] 坂井市長が初登庁



[4月] 市立三国病院リニューアル



[5月] 三国祭



[7月] 市誕生記念式典



[11月] 宮崎県延岡市との姉妹都市盟約調印式



[11月] 子ども劇場ミュージカル「お地蔵さま」上演



[3月] 春江東小学校・春江東幼稚園完成

[3月] 「市民憲章」と「市の花・木・鳥」の制定



[6月] 坂井市古城マラソン



[8月] 春江北保育所完成



[10月] 坂中井 一越の国まん中物語ー



[2月] 延岡っ子が福井を満喫 (ふるさとホームステイ in 坂井)



[2月] 子ども達が食の大切さを学ぶ (食育かるた大会)



[4月] 今川節生誕100周年記念演奏会



[4月] 戦後初「浦安の舞」の奉納 (雄島祭)



[4月] 竹田のシダレザクラのライトアップ



[8月] 「春江っ子みまもりたい」が発足



[8月] かがしコンテスト
(さかい夏祭り)



[8月] 福井大地震から60年
(初の市総合防災訓練)



[9月] コミュニティバスの実証運行の開始



[9月] 市初の英国派遣団結団式



[9月] 新基準によるスクールバスの運行開始



[9月] 福井港・丸岡インター連絡道路整備促進協議会の設立



[10月] 市内全地区でまちづくり協議会が発足



[10月] 丸岡古城まつり



[10月] 三国競艇場外向発売所の新設



[11月] 第2期行政改革推進協議会の設置



[11月] まるおか子供歌舞伎公演



[2月] 三国港突堤が近代化産業遺産に認定

平成21年度
(平成21年4月～平成22年3月)



[4月] 丸岡城桜まつり



[4月] 女性消防団員の誕生



[5月] コミュニティバスの愛称決定「ぐるっと坂井」



[6月] ゆりフェスタ



[6月] 第60回全国植樹祭2009ふくい

第5章

坂井市合併による効果



[10月] 地域SNS「わいわーねっとさかい」本格稼働開始



[11月] 「環境都市さかい」を宣言



[2月] 最後のたけだじょんこ雪まつり



[2月] 坂井市まちづくり基本条例に関する提言書の提出

平成22年度
(平成22年4月～平成23年3月)



[8月] 三国花火大会



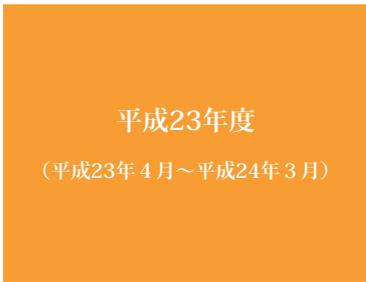
[8月] 竹田水車メロディパークに北陸最大級の水車が完成



[9月] 第1回坂井市産業フェア



[3月] 竹田水車メロディパークに「たけだの響」が完成



平成23年度
(平成23年4月～平成24年3月)



[5月] 坂井市制施行5周年記念式典



[7月] B-1グランプリの開催を目指し、「越前坂井辛み蕎麦であなたの蕎麦で辛み隊」が発足



[10月] 丸岡中学校創立50周年記念式典



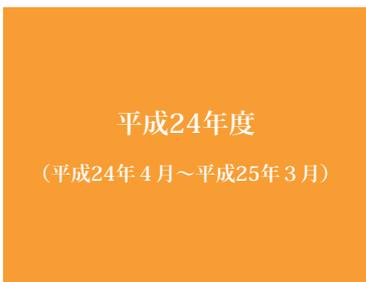
[10月] 坂井市をイメージした曲「ふるさと賛歌～いのち息づくまち～」が完成



[11月] 新高椋公民館完成



[12月] 市制5周年記念事業「ミュージックフェスティバル in さかい」



平成24年度
(平成24年4月～平成25年3月)



[7月] はるえイッチョライでんすけ祭り



[9月] 映画「旅の贈りもの」上映開始



[9月] 三國湊帯のまち流し



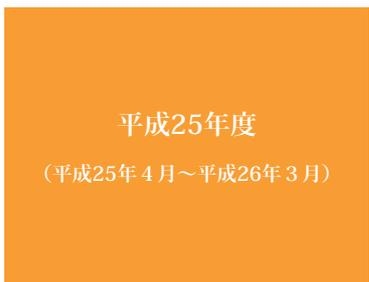
[10月] 春江工業高校野球部が北信越地区大会優勝報告



[11月] 「男女共同参画都市」を宣言



[3月] 春江工業高校が選抜高校野球大会に出場



[7月] 地理情報システム (GIS) 出前授業



[7月] 男女共同参画出前授業



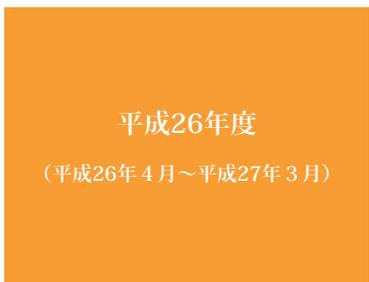
[11月] 坂井市WebMapが電子国土賞2013を受賞



[11月] 高齢化対応度調査 (高齢者の社会参加部門) で全国1位



[3月] 坂井松涛保育園完成



[4月] 丸岡スポーツランド人工芝グラウンド・クラブハウス完成



[4月] 坂井高校開校式・第1回入学式



[9月] NHKのど自慢公開生放送



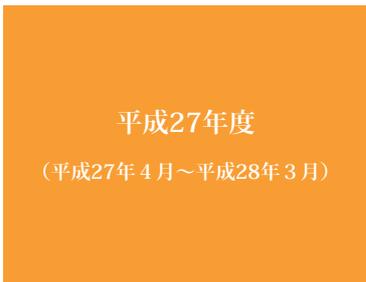
[11月] 「健康都市」を宣言



[11月] プレスツアーで坂井市の魅力を宣伝



[3月] 上下水道お客様センターが開所



[7月] 現存十二天守同盟の署名



[7月] 全国シティセールスデザインコンテストの開催



[8月] 「一筆啓上 日本一短い手紙の館」の開館



[9月] 丸岡南中学校創立10周年記念式典



[12月] 「2016東海・北陸 B-1 グランプリ in 坂井」の開催決定



[2月] 一筆啓上日本一短い手紙の館来館者一万人突破